

2018年1月16日

双日プラネット、ベトナムで包装資材製造事業に参入

双日プラネット株式会社（以下、双日プラネット）は、このたび、ベトナムの大手合成樹脂加工メーカーであるランドン・プラスチック社（Rang Dong Plastic Joint Stock Company、以下 RDP 社）の子会社ランドン・ロンアン・プラスチック社（Rang Dong Long An Plastic Joint Stock Company、以下 RLP 社）に資本参加し、ベトナムで包装資材製造事業に参入します。



【RLP 社ロンアン工場】

RLP 社は双日プラネットの出資を受けてベトナム南部のロンアン省に工場を新設、各種フィルムの印刷やラミネート・製袋加工による包装資材の製造、合成皮革およびそれらを使った加工品など幅広い製品の製造を実施します。工場の総投資額は約 36 億円、稼働は 2018 年 3 月を見込んでいます。

近年、ベトナムではスーパーマーケットやコンビニエンスストアといった小売業態が発達しつつあり、食品用途の包装資材市場は毎年約 10%～15%の規模で拡大しています。今後コールドチェーンの発達や経済成長と共に、レジ袋等の汎用品から、水蒸気やガスバリア機能の付与等、付加価値の高い包装資材の普及が見込まれます。このような新たな需要を取り込み、RLP 社では 5 年後までに売上 100 億円を目指します。

双日プラネットは2016年3月にRDP社と戦略提携合意書を締結、合成樹脂原料の供給と製品販売を行ってきました。また、長年、欧州及び北米で高機能フィルム製造事業を行っており、包装資材分野においては、様々なノウハウを蓄積しています。今回のRLP社への出資を通じて、ベトナムに製造機能を確保して同国の需要を取り込むとともに、ミャンマー、カンボジア、フィリピン等、アセアン周辺国で市場開拓してまいります。更に、今回の資本参加を橋頭堡とし、成長するアジアの包装資材市場を横断的に捉えるべく更なる事業拡大を目指してまいります。

以上

(ご参考)

【RDPの概要】

会社名	Rang Dong Plastic Joint Stock Company (ホーチミン証券取引所上場)
設立	1960年
本社所在地	ベトナム社会主義共和国 ホーチミン市
代表者	ホー ドウック ラム (Ho Duc Lam)
株主	Ho Duc Lam 64.15%、その他 35.85%
事業内容	包装資材、合成皮革、その他プラスチック製品製造

【RLPの概要】

会社名	Rang Dong Long An Plastic Joint Stock Company	
設立	2015年10月	
本社所在地	ベトナム社会主義共和国 ロンアン省	
代表者	グエン ダック ハイ (Nguyen Dac Hai)	
株主	RDP	65.0%
	双日プラネット株式会社	20.0%
	その他	15.0%
事業内容	包装資材、合成皮革、その他プラスチック製品製造	

【リリースに関する問い合わせ】

双日プラネット株式会社 包装資材本部 永島隆 03-6871-2511